

## 第3回京丹波町総合計画審議会

平成27年10月16日(金)

午後1時30分～

京丹波町役場 議場

### 1 開会

### 2 京丹波町人口ビジョン及び京丹波町創生戦略(最終案)について

#### 【経過報告】

- 9月 1日 審議会正副会長会議
- 9月 3日 町議会全員協議会へ報告
- 9月 4日～10月2日 中間案に対するパブリックコメント募集
- 9月 4日 審議会アドバイザー協議
- 9月10日 労働組合意見聴取
- 9月24日 メディア意見聴取
- 10月 7日 審議会正副会長会議

### 3 今後のスケジュールについて

#### 【審議会答申】

平成27年 月 日( ) 午前・午後 時 分～

※会長、副会長

#### 【次回審議会予定】

平成 年 月 日( ) 午前・午後 時 分～

### 4 閉会

京丹波町人口ビジョン（案）及び京丹波町創生戦略（案）に対する意見及び考え方

1 募集期間 平成27年9月4日（金）～平成27年10月2日（金）

2 意見提出件数 1件（ 1人）

3 意見の要旨及びこれに対する考え方（案）

No.	項目	意見の要旨	意見に対する考え方（案）
1	創生戦略 8ページ  バイオマス 産業都市の 推進	①放置竹林の活用として竹パウダーへの加工	①放置竹林については、全国的な問題となっていることから、本町においては竹を資源として捉え、その活用方法を検討していきたい。
		②松茸人工栽培の研究・開発	②これまで研究機関等で松茸人工栽培について研究された実績はあるものの、栽培化に向けては未だ途上の状況にある。研究機関や企業等の研究結果を注視しながら、連携方法を模索していきたい。
		③自給自足擬似体験ハウスの整備	③空き家等を活用した体験ハウスの整備も検討している中で、ご提案にあるように観光ツールとしての視点も含め検討してまいりたい。

京丹波町人口ビジョン（案）及び京丹波町創生戦略（案）に対する意見

【日本労働組合総連合京都府連合会中部地域協議会】

◆意見の要旨及びこれに対する考え方（案）

No.	項目	意見の要旨	意見に対する考え方（案）
1	創生戦略 KPI数値の 根拠	KPI数値の根拠として、指標根拠の追記や補足説明資料を掲載してほしい。  ①実現方策例（事業）に「継続・充実・新規」などの区分表示による事業とKPI数値の関連性を明記  ②府事業、町事業を明確にできないか  ③PDCAサイクルの評価時期の明記	① ご意見いただきましたように、現行の事業も含め実現方策例を記載しておりますので、創生戦略を修正したいと考えております。  ② 実現方策例につきましては、国・京都府と連携し進めていく事業もありますが、創生戦略として取り組む町事業として記載しております。  ③ PDCAによる検証やその成果を踏まえた見直しを毎年度実施することとしておりますので、創生戦略本文の文言を修正したいと考えております。
2	創生戦略 基本理念の 表現	イメージ図における「日本のふるさと」と「自給自足的循環社会」がつながる表現について、なじみやすい表現にできないか。	本町が目指す「自給自足的循環社会」は、ご提案いただいている「地域力資源を活かした」まちづくりの実現であると考えております。  この理念に基づくまちの形成によって、穏やかでどこか懐かしさを感じられる「日本のふるさと」が実現されると考えており、サブタイトル的に表現しているものです。

【京都丹波新聞】

◆意見の要旨及びこれに対する考え方（案）

No.	項目	意見の要旨	意見に対する考え方（案）
1	ビジョン全般	出生率を引き上げる施策は1自治体では困難ではないか。国が主導的に進めるような社会的改革も重要であり、安心して出産・子育てできる環境づくりを進める必要がある。	今年度新たに第3子以降の保育料無償化や医療費助成の拡充（高校生等まで引き上げ）など、従前施策をさらに拡充していく中で環境整備を図っていきたい。そのためには国・府との連携は欠かせないものと考えております。
2	戦略全般	移住対策は受動的では効果が少なく、地域での人材発掘をキッカケとして、移住者が移住者を呼び込むような戦略や、京丹波町独自の施策推進を発信していくことが重要ではないか。 合併後10年が経過する中で、地域が融合していくまちづくりが創生戦略を実現していく上でも大切な視点であると思われる。	今年度和知地区における宅地購入における補助制度創設など、定住施策を新たに制度化いたしました。ご意見いただきましたように、移住のキッカケとなるよう行政として積極的な支援を検討していきたい。 また、地域の垣根を越えて支えあう地域づくりをより進めていくことにより、地域創生につながる町民運動を支援していきたいと考えております。